【留意事項】
(1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
※1 1回線送電線のため1回線設備容量を記載
※2 1回線故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
(2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
(3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
(4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N－1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N－1電制適用可であっても、設置されるとは限りません。
また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
#1 基幹系ループ系統のため
#2 1回線送電線のため
#3 系統安定度制約のため
(5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。
(6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
(7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
(8) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm
(9) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
(10) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、予想潮流、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
(11) 平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方※に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
＊https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
(12) 潮流値は、アップ潮流最大時の潮流を現時点で想定される条件において算出したものであり、実際の潮流値と異なる可能性があります。
(13) 個別需要が分かる専用線等や電源が1ユニットのみの電源線については第三者情報を排除するよう加工処理をしております。
(14) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。
(15) ノンファーム型接続対象外の設備は、備考欄に「●」を記載しております。

2026年9月9日 更新

送電線No	送電線名	電圧[kV]	回線数	設備容量（100%×回線数）[MW]	運用容量値[MW]	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流[MW]	空容量[MW]	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量[MW]	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
													当該設備	上位系設備	
I001	御所浅野線（～#20）	77	2	411	291	熱容量	御所→御所浅野線#20	-41	－	可	120	－	－	－	※2
I002	御所浅野線(#20～)	77	2	175	138	熱容量	御所浅野線#20→浅野	6	－	可	37	－	－	－	※2
I003	大浦支線	77	2	255	217	熱容量	御所浅野線#20→大浦	-48	－	可	38	－	－	－	※2
I004	東金沢線	77	2	175	138	熱容量	御所→東金沢	-24	－	可	37	－	－	－	※2
I006		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I008	金沢中央線	77	2	77	39	熱容量	東金沢→金沢中央	6	－	不可 #2	－	－	－	－	
I009		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I010	津幡線	77	2	175	88	熱容量	津幡大浦支線#20→津幡	-48	－	可	87	－	－	－	
I011	津幡大浦支線	77	2	175	138	熱容量	大浦→津幡大浦支線#20	-48	－	可	37	－	－	－	※2
I012	高松線	77	2	175	126	熱容量	津幡→高松	-53	－	可	49	－	－	－	※2
I013	宇ノ気支線	77	2	175	88	熱容量	高松線#27→宇ノ気	-8	－	可	87	－	－	－	
I014		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I015		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I016		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I017	田上線	77	2	175	88	熱容量	東金沢→田上	-34	－	不可 #2	－	－	－	－	
I018	新辰巳線	77	1	39	39	熱容量	―	－	5	－	－	－	－	－	※1●
I019	上寺津線	77	1	48	48	熱容量	―	－	20	－	－	－	－	－	※1●
I020	新内川支線	77	1	12	12	熱容量	―	－	4	－	－	－	－	－	※1●
I021		77	1			熱容量	―	－	2	－	－	－	－	－	◇●
I022		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I024	金石線（～#10）	77	2	241	120	熱容量	北金沢→金石線#10	14	－	可	121	－	－	－	
I025	金石線（#10～）	77	2	255	128	熱容量	金石線#10→金石	7	－	可	127	－	－	－	
I027	北安江線	77	2	172	123	熱容量	北金沢→北安江	18	－	可	49	－	－	－	※2
I028	昭和町線	77	2	114	57	熱容量	北安江→昭和町	9	－	可	57	－	－	－	
I029	松任連絡線	77	2	255	128	熱容量	北金沢→松任	1	－	可	127	－	－	－	
I030	安原支線	77	2	129	64	熱容量	松任連絡線#16→安原	8	－	可	65	－	－	－	
I031	竹松支線	77	2	193	96	熱容量	松任連絡線#29→竹松	1	－	可	97	－	－	－	
I033		77	1			熱容量			－			－	－	－	◇
I034	西金沢連絡線	77	2	175	88	熱容量	北金沢→西金沢	-7	－	不可 #2	－	－	－	－	
I035		77	1			熱容量			－			－	－	－	◇
I036	長坂線（～#23）	77	2	255	202	熱容量	南金沢→長坂線#23	11	－	可	53	－	－	－	※2
I037	長坂線（#23～#29）	77	2	175	88	熱容量	長坂線#23→長坂線#29	6	－	可	87	－	－	－	
I038	長坂線（#29～）	77	2	96	48	熱容量	長坂線#29→長坂	6	－	可	48	－	－	－	
I039	長坂田上支線	77	2	175	138	熱容量	長坂線#23→田上	6	－	可	37	－	－	－	※2
I040	松任線	77	2	342	257	熱容量	南金沢→松任久常線#11	4	－	可	85	－	－	－	※2
I041	松任久常線（～#19）	77	2	255	128	熱容量	松任→松任久常線#19	-1	－	可	127	－	－	－	
I042	松任久常線(#19～)	77	2	175	88	熱容量	松任久常線#19→久常	0	－	可	87	－	－	－	
I043	美川支線	77	2	175	88	熱容量	松任久常線#19→美川	-1	－	可	87	－	－	－	
I044	川北支線	77	2	166	83	熱容量	松任線#17→川北	0	－	不可 #2	－	－	－	－	
I045	西金沢線（～#11-1）	77	2	255	202	熱容量	南金沢→西金沢線#11-1	21	－	可	53	－	－	－	※2
I046	西金沢線(#11-1～)	77	2	255	216	熱容量	西金沢線#11-1→西金沢	14	－	可	39	－	－	－	※2
I047	増泉線	77	2	217	108	熱容量	南金沢→増泉	11	－	可	109	－	－	－	
I048	大工町線	77	2	86	86	熱容量	増泉→大工町	2	－	可	0	－	－	－	※2
I049	泉野線	77	2	73	37	熱容量	増泉→泉野	4	－	不可 #2	－	－	－	－	
I050	下林線	77	2	96	48	熱容量	南金沢→下林	3	－	可	48	－	－	－	
I051	鶴来（第一）第二線	77	2	204	147	熱容量	南金沢→鶴来	-142	－	可	57	－	－	－	※2
I052		77	1			熱容量	―	－	14	－	－	－	－	－	◇●
I053	能美線	77	2	255	158	熱容量	鶴来→能美	10	－	可	97	－	－	－	※2
I054	能美川北線	77	2	175	138	熱容量	能美→川北	3	－	可	37	－	－	－	※2
I055		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I056		77	1			熱容量			－			－	－	－	◇
I057	吉野谷線(#50～)	77	1	48	48	熱容量	吉野谷線#50→沢	0	－	不可 #2	－	－	－	－	※1
I058		77	1			熱容量	―	－	32	－	－	－	－	－	◇●
I059	大日川線	77	1	19	19	熱容量	―	－	6	－	－	－	－	－	※1●
I060		77	1			熱容量	―	－	7	－	－	－	－	－	◇●
I061	手取線	77	2	255	214	熱容量	鶴来→吉野谷	-148	－	可	41	－	－	－	※2
I062	福一支線	77	2	96	48	熱容量	手取線#42→福岡第一	-7	－	可	48	－	－	－	
I063		77	2			熱容量			－			－	－	－	◇
I064	尾添線（～#5）	77	1	48	48	熱容量	尾口→尾添線#5	-48	－	不可 #2	－	有り	対象	I067	※1
I065	尾添線(#5～)	77	1	36	36	熱容量	―	－	5	－	－	有り	－	I064,I067	※1●
I066	三ツ又線	77	1	18	18	熱容量	尾添線#8→三ツ又第一	-14	－	不可 #2	－	有り	－	I064,I067	※1
I067	尾口線	77	2	102	51	熱容量	吉野谷→尾口	-66	－	不可 #2	－	有り	対象	－	※1
I069	白峰勝山線	77	154kV未満予想潮流・空容量（福井県）F038参照												
I070	市ノ瀬線	77	1	19	19	熱容量	白峰→市ノ瀬	-7	－	不可 #2	－	―	－	－	※1
I071	桑島線(#4～)	77	1	48	48	熱容量	吉野谷→桑島線#4	-30	－	不可 #2	－	―	－	－	※1
I072	桑島線（～#4）	77	1	14	14	熱容量	桑島線#4→桑島	-8	－	不可 #2	－	―	－	－	※1
I073	白峰線	77	1	52	52	熱容量	桑島線#4→白峰	-23	－	不可 #2	－	―	－	－	※1
I074	久常線（～#17）	77	2	289	202	熱容量	新小松→久常線#17	-41	－	可	87	―	－	－	※2
I075	久常線(#17～)	77	2	175	138	熱容量	久常線#17→久常	8	－	可	37	―	－	－	※2
I076	荒木田支線	77	2	241	120	熱容量	久常線#17→荒木田	1	－	可	121	―	－	－	
I077	根上線	77	2	175	88	熱容量	久常→根上	2	－	可	87	―	－	－	
I078		77	2			熱容量			－			―	－	－	◇
I079		77	2			熱容量			－			―	－	－	◇
I080	小松線	77	2	255	128	熱容量	新小松→小松	6	－	可	127	―	－	－	
I081	安宅線	77	2	175	88	熱容量	小松→安宅	-2	－	可	87	―	－	－	
I082	粟津線	77	2	175	88	熱容量	新小松→粟津	-5	－	可	87	―	－	－	

送電線No	送電線名	電圧[kV]	回線数	設備容量（100%×回線数）[MW]	運用容量値[MW]	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流[MW]	空容量[MW]	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量[MW]	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
													当該設備	上位系設備	
I083		77	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I084		77	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I085	箱宮線	77	2	204	165	熱容量	新小松→箱宮	−32	－	可	39	―	－	－	※2
I086	沢線	77	1	48	48	熱容量	箱宮線#28→沢	−3	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I087	大聖寺線(～#34)	77	2	204	102	熱容量	箱宮→大聖寺線#34	0	－	不可　#2	－	―	－	－	
I088	大聖寺線(#34～)	77	2	175	88	熱容量	大聖寺線#34→大聖寺	−13	－	可	87	―	－	－	
I089	山中支線	77	2	96	48	熱容量	大聖寺線#34→山中	−13	－	可	48	―	－	－	
I090	片山津線	77	2	96	48	熱容量	山代線#8→片山津	−9	－	可	48	―	－	－	
I091		77	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I092	山代線(～#8)	77	2	144	72	熱容量	大聖寺→山代線#8	−10	－	可	72	―	－	－	
I254	山代線(#8～)	77	2	96	48	熱容量	山代線#8→山代	−1	－	可	48	―	－	－	
I093	熊坂線	77	2	428	309	熱容量	東金津→大聖寺	−26	－	可	119	―	－	－	※2
I094	加能連絡線	77	2	175	88	熱容量	押水→高松	−13	－	不可　#2	－	―	－	－	
I095	羽咋線(～#28)	66	2	222	173	熱容量	新能登→羽咋線#28	−110	－	可	49	―	－	－	※2
I096	羽咋線(#28～)	66	2	136	68	熱容量	羽咋線#28→羽咋	−24	－	可	68	―	－	－	
I097	押水支線	66	2	155	121	熱容量	羽咋線#28→押水	−86	－	可	34	―	－	－	※2
I098		66	2			熱容量			－			―	－	－	◇
I099		66	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I100	能登部線	66	2	150	75	熱容量	新能登→能登部	−109	－	可	41	―	対象	－	※2
I101	高浜線(～#29)	66	2	150	75	熱容量	新能登→高浜線#29	−145	－	可	0	―	対象	－	
I102	高浜線(#29～)	66	2	83	41	熱容量	高浜線#29→高浜	−18	－	可	42	―	－	I101	
I103	若葉台線	66	2	96	48	熱容量	高浜線#29→若葉台	−141	－	可	0	―	対象	I101	
I104	赤住線(～#10)	66	1	41	41	熱容量	若葉台→赤住線#10	−22	－	不可　#2	－	―	－	I101,I103	※1
I105		66	1			熱容量			－			―	－	I101,I103	◇
I106	富来線	66	2	83	41	熱容量	若葉台→富来	−83	－	可	0	―	対象	I101,I103	
I107		66	2			熱容量			－			―	－	I101,I103	◇
I108	七尾線(～#22)	66	2	150	75	熱容量	新能登→七尾線#22	−62	－	可	75	―	－	－	
I109	七尾線(#22～)	66	2	150	75	熱容量	七尾線#22→七尾	−51	－	可	75	―	－	－	
I110	藤橋線	66	1	48	48	熱容量	和倉線#30→七尾	0	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I111		66	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I112	和倉線	66	2	150	75	熱容量	新能登→和倉	−46	－	可	75	―	－	－	
I113	穴水線	66	2	125	63	熱容量	能登部→穴水	−109	－	可	15	―	対象	I100	
I114	中島支線	66	2	83	41	熱容量	穴水線#62→中島	−13	－	可	42	―	－	I100,I113	
I115	穴水連絡線	66	2	165	83	熱容量	鳳至→穴水	−112	－	可	52	―	対象	H040	※2
I116	輪島線	66	2	96	48	熱容量	鳳至→輪島	−37	－	可	48	―	－	H040	
I117	門前線	66	2	96	48	熱容量	鳳至→門前	−49	－	可	47	―	対象	H040	
I118	宇出津線(～#72)	66	2	143	71	熱容量	穴水→宇出津線#72	−111	－	可	32	―	対象	H040,I115	
I119	宇出津線(#72～)	66	2	143	71	熱容量	宇出津線#72→宇出津	−8	－	可	72	―	－	H040,I115,I118	
I120	飯田線	66	2	95	47	熱容量	宇出津線#72→飯田	−58	－	可	37	―	対象	H040,I115,I118	
I121	内浦支線	66	2	78	39	熱容量	飯田線#30→内浦	−3	－	可	39	―	－	H040,I115,I118,I120	
I122	我谷線	33	1	15	15	熱容量	山中→新我谷	−11	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I123	枯渕線	33	1	14	14	熱容量	我谷線#1→枯渕	−6	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I124	九谷線(～#21)	33	1	3	3	熱容量	九谷線#21→九谷	−2	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I125	九谷線(#21～)	33	1	14	14	熱容量	枯渕→九谷線#21	−6	－	不可　#2	－	―	－	－	※1
I126		22	1			熱容量			－			―	－	－	◇
I127		77	2			熱容量			－			―	－	－	◇
I201	武蔵第1線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I202	香林坊第2線	22	1	12	12	熱容量	－	－	12	－	－	－	－	－	※1●
I203	香林坊第3線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I204	駅前第1線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I205	駅前第2線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I206	駅前第3線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I207	駅前第4線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I208		22	1			熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	◇●
I209	湊線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I210	内灘線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I211	大浜線	22	1	18	18	熱容量	－	－	18	－	－	－	－	－	※1●
I212		22	1			熱容量	－	－	15	－	－	－	－	－	◇●
I213	テクノ線	22	1	18	18	熱容量	－	－	17	－	－	－	－	－	※1●
I214	湖南支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I215	内灘支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I216	鶴ヶ丘支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I217	第2千鳥台支線	22	1	12	12	熱容量	－	－	12	－	－	－	－	－	※1●
I218	千鳥台連絡線	22	1	15	15	熱容量	－	－	15	－	－	－	－	－	※1●
I219	蚊爪支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	9	－	－	－	－	－	※1●
I220	河原市支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	9	－	－	－	－	－	※1●
I221	白帆台支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	8	－	－	－	－	－	※1●
I230		22	1			熱容量	－	－	12	－	－	－	－	－	◇●
I231	小松鉄工連絡線	22	1	12	12	熱容量	－	－	12	－	－	－	－	－	※1●
I232	小松鉄工線	22	1	12	12	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I233	鉄工東線	22	1	12	12	熱容量	－	－	12	－	－	－	－	－	※1●
I234	小松鉄工中支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I235	小松鉄工北支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I236	小松鉄工西支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	8	－	－	－	－	－	※1●
I237	小松鉄工東支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I238	小松鉄工南支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	－	－	－	※1●
I240	町野線	22	1	11	11	熱容量	－	－	11	－	－	有り	－	H040,I115,I118	※1●
I241	粟蔵線	22	1	11	11	熱容量	－	－	11	－	－	有り	－	H040,I115,I118	※1●
I242	粟蔵支線	22	1	11	11	熱容量	－	－	11	－	－	有り	－	H040,I115,I118	※1●
I243	柳田支線	22	1	10	10	熱容量	－	－	10	－	－	有り	－	H040,I115,I118	※1●
I244	能登島線	22	1	9	9	熱容量	－	－	7	－	－	有り	－	I100,I113	※1●
I250	日写線	22	1	16	16	熱容量	－	－	16	－	－	－	－	－	※1●
I251	日写第2線	22	1	15	15	熱容量	－	－	15	－	－	－	－	－	※1●
I252	薬師線	22	1	10	10	熱容量	－	－	9	－	－	－	－	－	※1●
I253		77	2			熱容量			－			―	－	－	◇
I255	大工町昭和町線	77	1	85	85	熱容量	昭和町→大工町	0	－	不可　#2	－	―	－	－	※1